

第1学年



学年だより NO.11



2023年1月13日(金) 文責:

2年生に向けての準備がスタート!

3学期の第1週が終了しました。

短期間の休みとはいえ、年末年始をはさむあわただしさの中で子どもたちがどう生活するか、冬休みに入る前は少々不安でした。しかし、ここまでの一人一人の表情を見ると、特に大きな変化がないようでひと安心です。もちろん、内面の変化のすべてを見通すことはできません。今後も注意して見ていきたいと思います。保護者のみなさんも、我が子に関して何か気になることがありましたら遠慮することなくお知らせいただければ、と思います。

春を迎えると2年生、後輩ができます。3学期を「2年生の0学期」と捉えて、3年生からは頼りにされ、新入生からは尊敬される2年生になるための準備を少しずつ進めてほしいと思います。

おおむね順調にスタートした3学期ですが、残念なことをひとつ。それは、宿題の提出率が100%ではない、ということです。これは2学期で解消できなかった課題のひとつでしたが、新年(新学期)を迎えても「相変わらず」という状態です。提出物に限らず、当たり前のことを当たり前に行える意識を強く持ってほしいものです。

子どもたちの冬休みは…

冬休みは部活がない日が多かったので、だいぶ休めたと思います。部活があるときは一生懸命練習しました。わからないこと、できないことは教え合って解決しました。生活面では、特に年末(30、31日)に夜遅くまでおきている日があり、疲れがたまってしまうこともあったので、注意したいと思いました。学習面は、塾もあったので勉強しない日はなかったのですが、宿題が年末までに終わりませんでした。3学期は、提出物には早めに取り組むように計画を立て、冬休みに出た課題を解決できるようにしていきたいです。

冬休みは、初日から大会に向けての練習や他校との練習試合があったりしたが、一生懸命取り組んだことで、大会でも準優勝ができてとても嬉しかった。特に準決勝は、自分の力で勝って嬉しかった。さらに年賀状を書いたりもして、充実した正月になった。お年玉で念願のカメラを買うことができた。やっと使い方に慣れてきたので、これからたくさん写真を撮ってみたい。ひとつ悲しかったのは、初詣でひいたおみくじがあまり良くなかったことだ。なので、運に見放されない1年になることを願いながら生活していこうと思った。

今回の冬休みは部活で忙しかったけれど、栃木の佐野に行って厄払いをしたり、毛呂山にいちご狩りに行っていちごを90個食べたり、とても充実したものになりました。具体的に言うと、栃木の『佐野厄よけ大師』では、お祓いをしてもらったり、屋台の食べ物を食べました。アウトレットでは、LEGOをたくさん買いました。ラーメン屋さんでは2時間も待ちました。いちご狩りでは、アイスとジュースの食べ放題でおなかがいっぱいになりました。でも、30分後にはおなかがすいていました。



始業式で『3学期の抱負』

うとし 卯年ってどんな年?

今年は、^{じっかんじゅうにし}十干十二支(干支) ^{えと}でいうと『癸卯』と表し、「みずのとうさぎ」と読みます。「癸」は、「種子が計ることができるほどの大きさになり、春の間近でつぼみが花開く直前である」という意味です。「卯」はもともと「茂」という字が由来で、「春の訪れを感じる」という意味だとされているほか、「卯」という字の形が「門が開いている様子」を連想させることから「冬の門が開き、飛び出る」という意味があります。この2つの組み合わせである癸卯には、「これまでの努力が花開き、実り始めること」といった縁起の良さを表していると言えます。子どもたちだけでなく、我々大人もそんな1年にしましょう。

